

安 全 情 報

No 3 / 2015

「青年の日」のデモに関する注意喚起

昨年 2 月 12 日の「青年の日」は、各地で、反政府派学生等によるデモが行われ、治安部隊等との衝突があり、カラカスでは死者 3 名が出ました。明日 2 月 12 日の「青年の日」も、反政府派学生等による集会やデモが予想されます。つきましては、下記の情報をご参照頂き、外出される際には、注意をお願いします。

記

1 本年は、与党支持者がリベルタドール市プラサ・ベネズエラから同市パルケ・カラボボまでデモ行進を行い、野党支持者の学生等が、リベルタドール市のベネズエラ中央大学、スクレ市ミレニウム・モール、ロムロ・ガジェーゴ通り及びその周辺でデモ・集会を行う以外は、これまでのところ大規模なデモの予定に関する報道はなされていませんが、各地において、散発的に、反政府デモが行われる可能性があります。特に、チャカオ市アルタミラ地区アルタミラ広場周辺、チャカオ市チャカオ地区等、昨年 2 月以降、デモ隊と治安部隊の激しい衝突があった場所や道路封鎖が行われた場所においては、12 日及びそれ以降も昨年と同様の事態となる可能性がありますので、可能な限り、デモの発生場所付近は避けるようにして下さい。

2 また、昨年同様、日没後に道路でタイヤやゴミを燃やしたり、道路が封鎖されたりして、一時的に危険な状態となる恐れもありますので、特に 12 日は、可能な限り、早めの帰宅を心掛けて下さい。

3 今後、数か月間は、2 月 27 日（1989 年の「カラカソ（カラカスにおける大暴動）」）、3 月 5 日（チャベス前大統領逝去）、4 月 11 日（2002 年のクーデター）、4 月 19 日（独立宣言記念日）、5 月 1 日（メーデー）等、節目となる日が多くあります。さらに、本年は、厳しい経済状況や治安の悪化もあることから、当面の間は、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は控え、やむを得ない外出の場合には、テレビ、ラジオ、インターネット等で事前に外出先や経路の状況を確認するとともに、できる限り、食料品、水等の備蓄に努めるようお願いいたします。